

●ポイント

マイクロソフトだからこそ提供できる トータルパッケージ

マイクロソフトなら、**ハード** も **ソフト** もいろいろ選べて組み合わせ自由！



個別最適学習/外部人材による探究活動支援プラン

- Classi：学習コンテンツならびにプラットフォームの提供
- トモノカイ：オンラインメンタリング・ワークショップ・テキストサポート

P.3~



使い慣れたツール上で使える生成 AI “Copilot”



P.13~



次世代 高スペック AI 端末 “Surface”



P.17~

●ポイント

- AI/デジタル人材を中心とした探究メンターがオンラインにて探究活動を支援
- 探究の経過がClassiに記録され総合型選抜や学校推薦型選抜に必要なポートフォリオ作成に活用
- Classiの学習機能『学習トレーニング』機能に搭載されている「数学」「理科」「情報Ⅰ」の学習教材で生徒の個別最適な学びをサポート

【評価項目】

■ 1 - 2 (エ) 情報Ⅱ等の受講を希望する生徒に対する個別最適な学びを実現するため、補充的な学習や発展的な学習などの学習活動を取り入れるなど、授業に工夫を凝らすこと

■ 2 (イ) 研究開発法人・大学・高等専門学校や民間企業等との連携により、研究機関・企業の専門人材、大学・高等専門学校の教員、博士人材等の高度な外部人材・外部コンテンツの活用等を図ること

学習内容・指導内容の蓄積
進路実現に向けた情報活用

個別最適な学び

情報Ⅰを含む理数系科目を
生徒個人の目標と実績のギャップを元に学習

情報蓄積・活用

振り返りの定着・面談での利用
オンラインアドバイス&評価

コミュニケーション・情報共有

指導内容や依頼事項の伝達

外部人材の活用

オンラインメンタリング

探究・研究経験豊富な
大学生/院生によるオンライン面談

テキストサポート

Classi内の機能を用いて
探究活動の生徒の悩みをサポート

ワークショップ

探究理解を深めるためのワークショップを実施



●概要

DXハイスクールに向けたClassiのご支援

進路**選択**に向けて

高校の学習内容(数・理・情 I)を定着させることで、理系学問への興味関心を失わせない。

進路**実現**に向けて

GTZ(*)による**目標逆算**/AIによる**個別最適**な学習スタイルで、進路実現に必要な力を身に着ける。

理系学部・情報系学部への進学率向上

(*)GTZとは…

学習到達ゾーンの略。全国最大規模の母集団であるベネッセ進研模試との相関をもとに、学力レベルをS~Dに分けた到達指標。

S:難関大合格レベル

A:国公立大・中堅私立大合格レベル

B:国公立大・中堅私立大挑戦レベル

C:4年制大挑戦レベル

D:基礎・基本養成レベル

ご支援ポイント①:「先生起点」で、「できる」を増やす

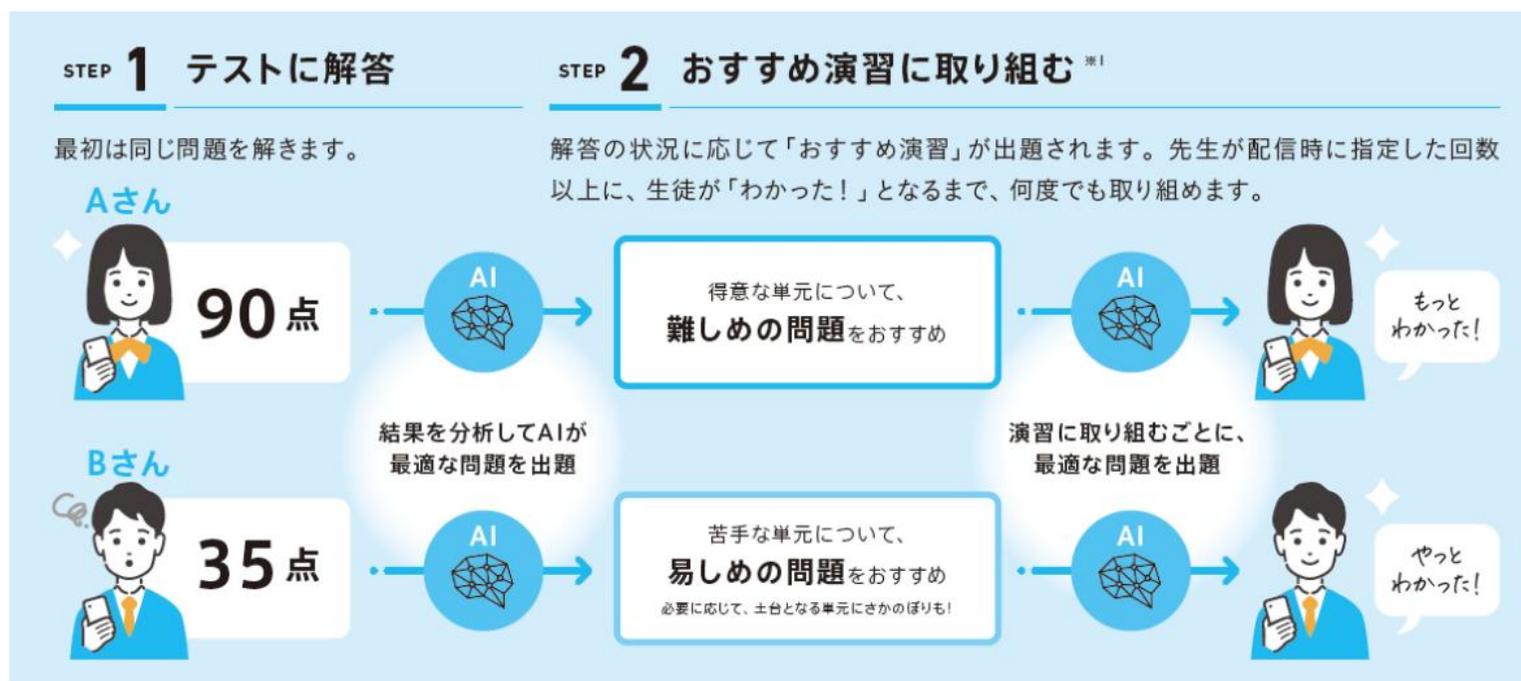
- 履修進度に応じて、単元ごとに単元内容の定着を測定するテストを配信。
- 先生からの課題に取り組むと、AIが働き、**生徒個別に合ったおすすめ問題をリコmend**(対象:英語、数学、古文・漢文)。
- AIによるおすすめ問題が、生徒の小さなつまづきをクリアにし、学習内容の定着をお手伝い。

ご支援ポイント②:「生徒主体」で、「目標との距離」を縮める

- 生徒自身で目標GTZを設定でき、**志望校の目標学力に合わせた学習**が可能。
- ベネッセテストの結果と連動するため、これまでのテスト結果から抜け漏れを把握し、効率的な学習が可能。
- 単元ごとの理解度がGTZベースで分かるため、生徒自身が成長を実感できる。

Classi:個別最適な学び

先生から配信する単元テストの結果をAIが分析、生徒個々の理解度に応じた最適な問題を出題



Classi:個別最適な学び

Classiが支援する「生徒主体」の個別最適な学び

教科ごとに目標GTZを立てられるので、理系の志望大学へ向けた学習が可能

志望大の目標GTZを設定

学習トレーニング

英語 数学 国語 理科 地理歴史 情報

あなたの設定した目標GTZ
B
設定

すべて

数学I
数と式
式の計算 トレーニング完了
実数 トレーニング完了
1次不等式 Stamp

設定した目標GTZによって、
解くべき単元×レベルが分かる

学習トレーニング

自主学习 - ドリル

自主学习 - ドリル

1次不等式 Stamp

あなたのGTZ : 目標 B
トレーニング対象 : C

1次不等式

対象

D C B A

基本 → 応用

「トレーニング完了」スタンプで
学習のゴールを実感

学習トレーニング

自主学习 - ドリル

自主学习 - ドリル

実数 トレーニング完了

あなたのGTZ : 目標 B
トレーニング対象 : C

実数

D C B A

基本 → 応用

Classi:学びの情報蓄積

高校3年間の学びを「ストーリー」(調査書等の参考情報14項目)に整理
調査書・推薦書・志望理由書の作成や、日々の面談の指導で活用



調査書等の参考情報14項目を生徒自身が入力可能

●概要

デジタル/AI人材によるオンライン探究学習サポート (サービス提供：株式会社トモノカイ)

探究授業サポート



探究全体の、課題設定、情報収集、整理・分析、まとめ・表現という段階に合わせ、生徒が直面する課題が解決できるようなコンテンツをご用意しています。

情報収集：オンラインメンタリング

1人1人の生徒が最後まで探究活動をやり遂げられるように、「抽象的な考えの言語化」「探究の進め方」の2つの側面でサポート

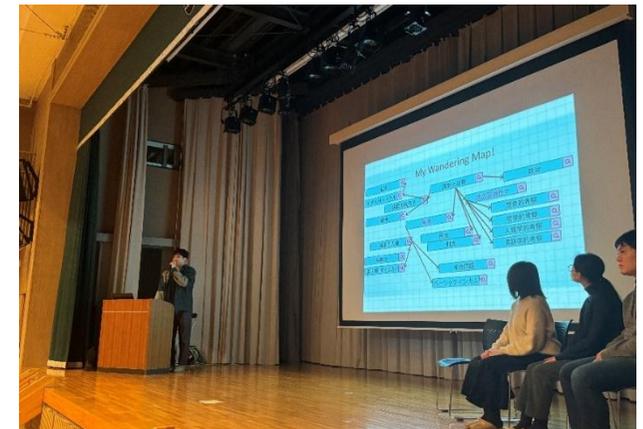
情報整理分析：専門分野Q&Aサポート

「探究テーマ内容にの具体的な質問したい事」「悩んでいること」について専門的な知見を持ったメンターがサポート

トモノカイ:ワークショップ

探究学習を開始するタイミング等で探究メンターによるワークショップを実施します。メンター自身がこれまで経験してきた探究・研究経験をお話することで探究を進めるためのヒントを得て頂きます。

- 2時間の全員参加型ワークショップを実施
- 大学生/院生(学生メンター)の研究テーマから発想を広げるデモンストレーション
- 実施カリキュラム例
 1. チェックイン 10分
 2. メンターによるプレゼン 20分×4回転
 3. 探究テーマを広げるシート記入 15分
 - ↳メンターのアイデア出しサポート
 4. チェックアウト 5分

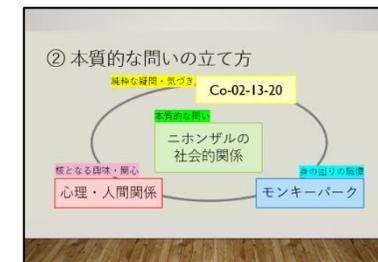
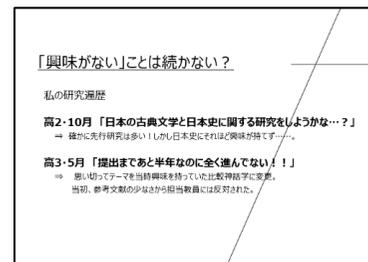


トモノカイ:ワークショップ例

高1

探究テーマの決め方について

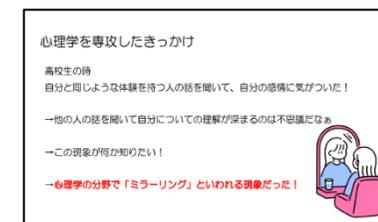
大学生が自身の経験を基に探究テーマを決める時のポイントをレクチャーします。



高2

探究と進路の結び付けについて

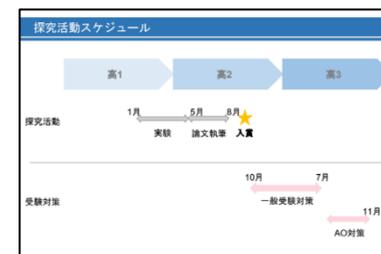
探究活動がこれからの進路にどのような影響を与えたのかについて体験談をお話します。



高3

受験における探究の活用

総合型選抜を中心に探究活動を受験で活かすためのポイント等をお話します。



トモノカイ:オンラインメンタリング

専門性×探究力のある弊社の探究メンター®が生徒と個人面談を実施します。
1人あたり10～15分の対話を通して、探究に対してのアドバイスをを行います。

- 一定のタイミングで進捗報告とメンターによる問いとフィードバック。詰まっているポイントについてアドバイスをを行う
- ClassiやGoogle classroomなどの学校指定のシステムにメンタリングで話した内容、メンターからもらったアドバイス、次までにやることを生徒が待ち時間で入力し自分自身の探究ポートフォリオを作っていく
- 1回10～15分×3-4人のため、探究の授業の中でも収められる



寝過ぎてしまうので悩んでいます。。

その悩みいいね。
睡眠の原因やメカニズム、どういう人が眠れるのか、眠れないかを調べてみたら？



調べてみたら年を取ると寝れなくなるらしいです。
日中のエネルギー消費量が少ないからみたいです。

なるほど、面白いね。
エネルギーの摂取と消費という観点で考えてみて自分に置き換えてみたら深まるんじゃないかな？



自分のエネルギー消費量が多すぎるのかも。
じゃあ自分のエネルギー摂取量・消費量を記録してみて、それと自分の睡眠時間の関連性を調べてみようと思います。

トモノカイ:テキストサポート

文字に起こし具体的に、現状の棚卸しや詳細に探究テーマ内容に踏み込み質問したい事、悩んでいることについて専門的な知見を持ったメンターがサポートします。

- 棚卸しされた現状を整理し、フィードバックすることで次のステップを明確に
- テーマの中身に踏み込んだより専門的な質問についても、専門性が高い学生が回答
- オンラインメンタリングと比較して、より具体的に詳細に踏み込みたいときに活用頂く



● 使い慣れたツール上で活用できる生成AIツール Copilot

普段使い慣れているMicrosoft 365アプリを使いながら**学習**や**校務**でもお手軽に生成AIの力を活用！

Microsoft Copilot / Microsoft 365 Copilot

 Microsoft Copilot (無償でご利用可能)	画像生成や Web上の検索を Copilotが支援	 Word	読む、書くを Copilotが支援	 Whiteboard	協働学習を Copilotが支援
 Copilot Chat	組織内の ナレッジマネジメントを Copilotが支援	 PowerPoint	プレゼン作成を Copilotが支援	 Excel	データの分析を Copilotが支援
 Outlook	メールの管理を Copilotが支援	 Teams	会議への キャッチアップを Copilotが支援	 OneDrive	ファイルの比較を Copilotが支援

*Microsoft Copilot および Microsoft 365 Copilot は18歳未満はご利用できません。

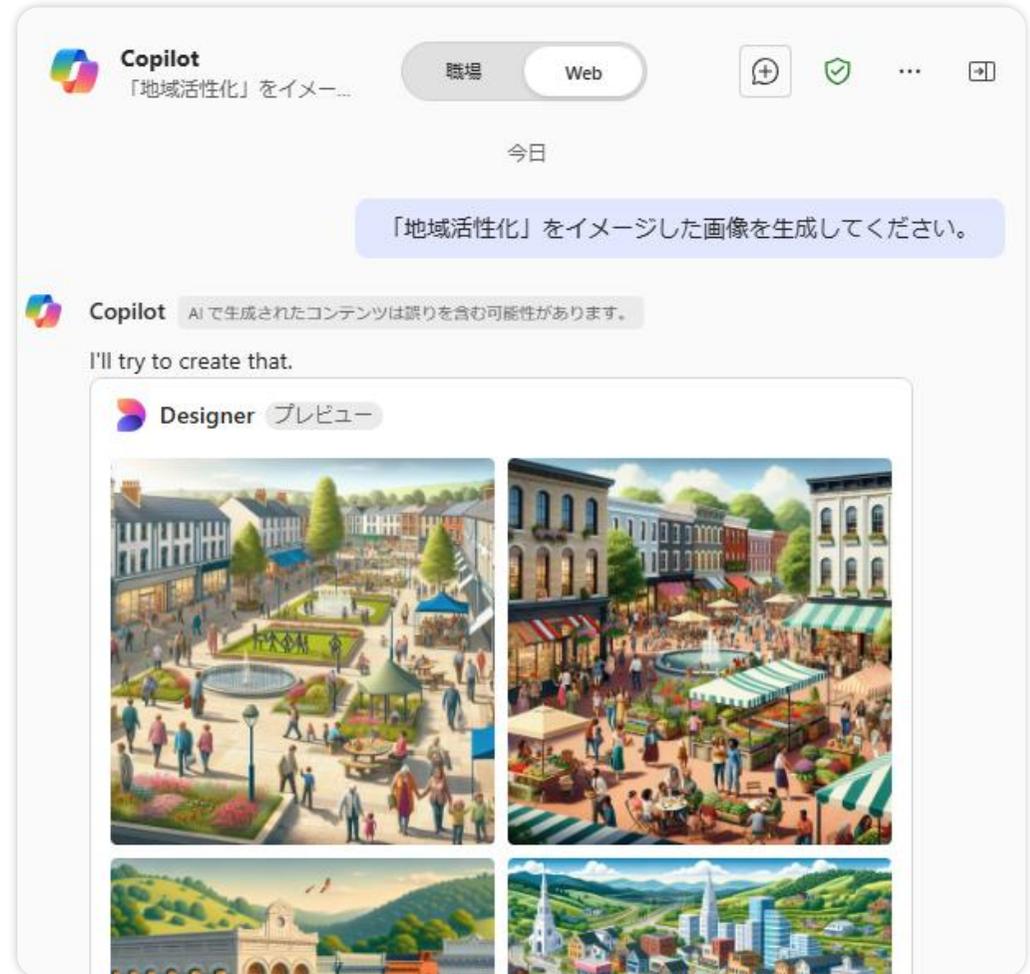
● 使い慣れたツール上で活用できる生成AIツール Copilot

利用例① : Microsoft Copilot (無償)

 プレゼンテーションに使う挿絵も自動生成

探究の学習をはじめ、PowerPoint を使って資料を作成する授業は多いのではないのでしょうか。無償でお使いいただけるCopilot を使えば、プロンプトに沿ったAI生成画像を瞬時に生成することができます。また校務でも、保護者や生徒に配布する学校だよりの挿絵としての画像も作成できます。

「〇〇〇〇」をイメージした画像を生成してください。



● 使い慣れたツール上で活用できる生成AIツール Copilot

利用例② : Copilot in Whiteboard

Copilot in Whiteboardで議論の活性化

例えばWhiteboardのCopilotを使えば、グループワークで議論すべきトピックの案を瞬時に作成してくれます。調べ学習と併用することで、柔軟な授業展開が可能になります。授業中に教員が投影しながら使用することで、議論を活性化することができます。

「○○○○」について、グループ別に調べる4つのテーマを挙げてください。



The screenshot shows the Copilot interface in a whiteboard application. On the left, a search window titled "Copilotでコンテンツを提案する" (Propose content with Copilot) displays search results for the query "フランス革命について、グループ別に調べる4つのテーマを挙げてください。" (List 4 themes to investigate the French Revolution by group). The results include: 社会的背景 (Social background), 革命の原因 (Causes of revolution), 主要な人物 (Main figures), 政治的・社会的変革 (Political and social changes), and フランス革命の遺蹟 (Remains of the French Revolution). Below the search window, the word "候補表示" (Candidate display) is written. On the right, a whiteboard titled "修学旅行の班別行動 (見学場所)" (Class trip group activities (visit spots)) is shown. The whiteboard is divided into three columns: 寺院 (Temples), 神社 (Shrines), and 市街地 (City streets). Under 寺院, there are sticky notes for 金閣寺 (Kinkaku-ji) and 清水寺 (Kiamizu-dera). Under 神社, there is a sticky note for 八坂神社 (Yasaka Shrine). Under 市街地, there are sticky notes for 新京極 (Nishikyo) and 祇園 (Gion). The word "分類" (Classification) is written below the whiteboard.

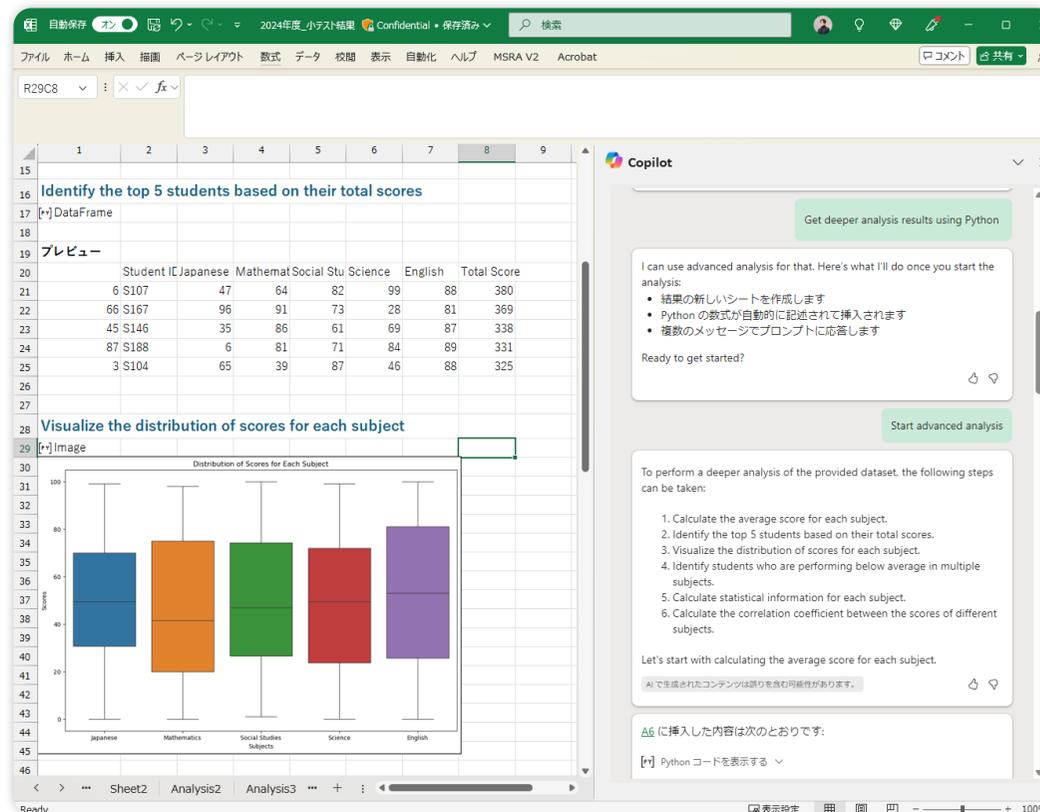
● 使い慣れたツール上で活用できる生成AIツール Copilot

利用例③ : Copilot in Excel

X Copilot in Excelでデータ分析を簡単に

Copilot のExcel を通じて、コードが書けなくても、小テストの結果などをPython を用いて分析することができます。そのほかにも、高度な分析を自然言語を用いて実施することができます。

テストの結果をPython を使って分析して

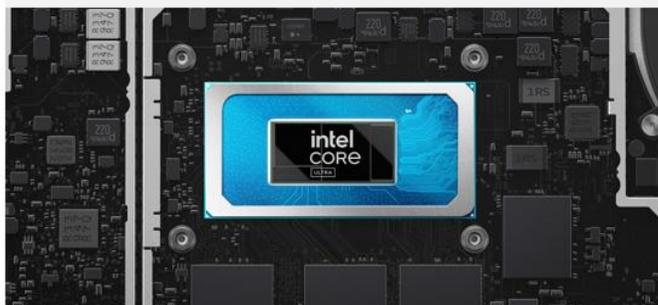


●次世代 高スペック AI 端末 “Surface”

DX ハイスクールに Surface がオススメな理由

業界をリードする最先端の AI 機能 + Microsoft の AI との高い親和性

学びを制限しない高い性能



情報 II や探究学習などの高度な学びをスムーズかつ快適に進められる、最新の Intel や Qualcomm プロセッサ搭載モデルや外部 GPU 搭載モデルなど、多彩なラインアップを取り揃えています。

さまざまなアプリとの親和性の高さ



マイクロソフトの純正デバイスだから、Windows や Office アプリ、AI の Copilot との相性は抜群。また、Windows OS 搭載なので、さまざまなサードパーティ製アプリとの互換性が高く、安心して使えます。

学習意欲を増進する細部へのこだわり



学習意欲を引き出す、こだわりの機能が満載。紙のような書き心地を実現したデジタルペン、タイピング音が均一になるよう設計されたキーボード、さらに AI 機能を備えたカメラなど、細部まで配慮しています。

まず Surface を土台として導入しておけば、その先の活用が広がります！

●次世代 高スペック AI 端末 “Surface”

令和7年度版 DX ハイスクール向け Surface ラインナップ

大型掲示装置・電子黒板 タイプ



Surface Hub シリーズ

遠隔授業に最適 AI 機能搭載の大型コラボレーションデバイス

端末例：Surface Hub 3 (50 インチ)、Surface Hub 3 (85 インチ)

ラップトップ / 2in1 タイプ



Surface Pro / Laptop シリーズ

AI 活用のために設計された 最先端の Copilot+ PC

端末例：Surface Pro、Surface Laptop など

学校のニーズに合わせて、柔軟に種類や台数を組み合わせ可能です！

●次世代 高スペック AI 端末 “Surface”

例① 遠隔授業の促進に活用

大型掲示装置・電子黒板 タイプ – Surface Hub シリーズ

Surface Hub 3
(50 インチ)



Surface Hub 3
(85 インチ)



導入例

電子黒板 兼 コラボレーションデバイスの Surface Hub 3 を、遠隔授業用の端末として各教室に導入

Surface Hub シリーズのオススメポイント

- まるでその場にいるかのような、自然で臨場感あふれる遠隔授業やコラボレーションを実現
- クラスの規模や用途に合わせた 2 種類のサイズ展開と、設置場所を選ばないフレキシブルな筐体

●次世代 高スペック AI 端末 “Surface”

例① 遠隔授業の促進に活用

大型掲示装置・電子黒板 タイプ – Surface Hub シリーズ



◀ 50インチモデルは縦向きでも使用可能。実寸大の映像で、より臨場感あふれる遠隔授業を実現します。



◀ IntelliFrame 機能により、教室内の人物をAIが自動で認識し、拡大表示が可能です。さらに、フロントロー機能を使えば、オンライン参加者を画面下部に表示し、まるでその場にいるような臨場感を演出します。



▲ Surface ペンを使って、Hub の無限に広がるホワイトボードに書き込めば、アイデアも無限大。ホワイトボードの内容は、Teams を通じてオンライン参加者と簡単に共有できます。

●次世代 高スペック AI 端末 “Surface”

例① 遠隔授業の促進に活用

大型掲示装置・電子黒板 タイプ – Surface Hub シリーズ

<実際に導入したお客様の声 -龍谷大学 先端理工学部>

教室にある大画面の Surface Hub に、オンラインから参加しているメンバーの表情が映し出されると、全員が同じ場所にいるような感覚で授業を進められます。

ハイブリッド授業に Surface Hub を利用することで、授業での学生の一体感が増すと感じています。

- 龍谷大学 先端理工学部
助教 佐野 彰 氏



デスクトップ PC が並べられた改装前の PC 教室



BYOD のスタイルに適した改装後の実習室。Surface Hub 2S を設置

●次世代 高スペック AI 端末 “Surface”

例② 話題の AI を Surface で活用推進

ラップトップ / 2in1 タイプ – Surface Pro / Laptop シリーズ



導入例

Surface Pro や Laptop などの AI 活用のために設計された Copilot+ PC を、約ひとクラス分導入

Surface Pro / Laptop シリーズのオススメポイント

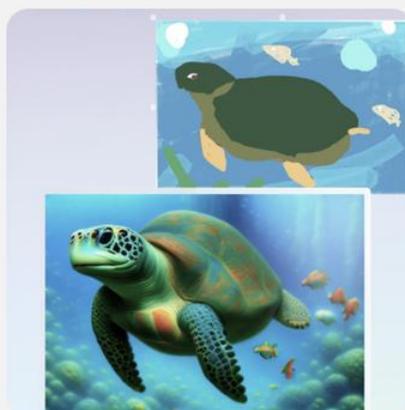
- NPU（AI 処理に特化したプロセッサ）を利用した独自の AI 機能や Copilot キー の搭載で、AI 活用が身近に
- 用途に合わせて、ラップトップ型と 2 in 1 のタブレット型から選択可能

●次世代 高スペック AI 端末 “Surface”

例② 話題の AI を Surface で活用推進

ラップトップ / 2in1 タイプ – Surface Pro / Laptop シリーズ

～Copilot+ PC だから実現できる AI 活用～



『Cocreator』で
自分のアイデアを
AI で形に



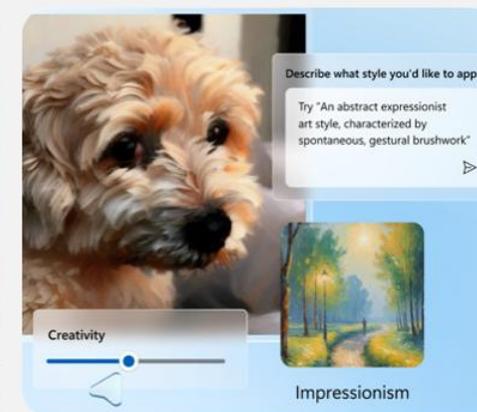
『ライブキャプション』で
リアルタイムに
英語へ翻訳



『Copilot アプリ』で
アイデア出しや文書作成、
資料の要約



『Windows スタジオ
エフェクト』で背景ぼかし
やフィルター効果を追加



フォトの『イメージクリエイター』で
無制限かつ迅速に
インスピレーションをアートに

●次世代 高スペック AI 端末 “Surface”

例② 話題の AI を Surface で活用推進

ラップトップ / 2in1 タイプ – Surface Pro / Laptop シリーズ

<活用事例 -佐賀県立致遠館高等学校>

Surface と Copilot を活用し、Python を用いた 3D ゲームプログラミングの授業を実施。生徒は Copilot を通じて AI との対話や試行錯誤を重ねながらプログラムを作成し、自ら考える力や問題解決能力を養う新たな学習方法を体験した。

Surface は高性能でサクサク動いて、画質が本当に良いと思いました。肌触りもとても良く、キーボードも打ちやすかったです。自分用の端末のほかに、PC 教室でこういう高性能な PC が使えると学ぶ意欲が高まり、学びやすくなると思います。

—授業に参加した高校生より



◀詳細はこちらから

●モジュール

モジュールNo.	項目	概要	参考価格（税込）
	ICTツール『Classi』（Classi 社提供）	学習コンテンツならびにプラットフォームの提供	¥3,960 /生徒1人あたり
	探究メンターサポート（トモノカイ 社提供）	オンラインメンタリング・ワークショップ・テキストサポート	¥5,000~ /生徒1人あたり
	Microsoft 365 Copilot ライセンス	Microsoft/Office 365 Education（Microsoft 365 A1,A3,A5、Office 365 A1,A3,A5）ライセンスをお持ちの18歳以上の教育機関のお客様を対象に、職場向け Copilot（Business Chat）が使用可能。Word、Excel、PowerPoint、Outlook、Teams などのアプリ内で Microsoft 365 Copilot が使用可能。	¥4,497/ユーザー （1ユーザーあたりの月額。年間契約の場合）
	Surface Hub 3（50 インチ）本体*	Surface Hub 3 は、教育機関におけるコラボレーションと学習体験を向上させるためのオールインワン デバイスです。 この Hub は 50 インチです。 *本体のみの参考価格です（ペンやカメラは付属しています）。別途配送費用等が発生します。詳しくはSurface 認定リセラーにご確認ください。	¥ 1,493,580
	Surface Hub 3（85 インチ）本体*	Surface Hub 3 は、教育機関におけるコラボレーションと学習体験を向上させるためのオールインワン デバイスです。 この Hub は 85 インチです。 *本体のみの参考価格です（ペンやカメラは付属しています）。別途配送費用等が発生します。詳しくはSurface 認定リセラーにご確認ください。	¥ 3,628,680
	Copilot+ PC Surface Pro 本体* （メモリ 16GB / ストレージ 256GB ~ メモリ 32GB / ストレージ 1TB）	Surface Copilot+ PC は、教育機関に最適な AI 活用のために設計された、AI 機能を強化した最先端のパソコンです。 Surface Pro は 2-in-1 型のタブレット型です。 *本体のみの参考価格です。Pro 用のキーボードやペンは別売です。詳しくは Surface 認定リセラーにご確認ください。	¥ 204,380~
	Copilot+ PC Surface Laptop 本体* （メモリ 16GB / ストレージ 256GB ~ メモリ 32GB / ストレージ 1TB）	Surface Copilot+ PC は、教育機関に最適な AI 活用のために設計された、AI 機能を強化した最先端のパソコンです。 Surface Laptop は ラップトップ型です。 *本体のみの参考価格です。詳しくは Surface 認定リセラーにご確認ください。	¥ 204,380~

※パッケージでの導入も各サービスごとの導入もどちらも可能です。